

慢性痛  
急性痛

香曾我部義則先生の今月のカルテ

vol.98

# ペインクリニックの現場から

梶木病院麻酔科・ペインクリニック科の香曾我部義則先生と藤井洋泉先生が、痛みの治療や緩和についての情報を届けてくれる「ペインクリニックの現場から」。香曾我部先生が、運動器と痛みの関係について、今回から数回にわたり話をしてくれま

す。ルコール「歯の健康」「糖尿病」「循環器病」「がん」の9分野において、70項目の具体的な目標を設定し、その達成のために、国民への情報提供や推進体制の整備を行っていきます。特に糖尿病、高血圧、脂質異常（メタボリックシンドローム）については関心も高いのですが、運動の大切さに関しては認識がまだ薄いようです。

総人口に占めるおおよね65歳以上の老年人口が増大した社会を高齢社会（高齢化率14%→21%）といえます。現在日本の65歳以上の人口は約3000万人で、総人口に占める割合は23%以上となり

、このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

「超高齢社会を迎えていにも多くの問題点があります。平均寿命は女性86・4歳（世界1位）、男性79・6歳（世界4位）、全体83・0歳（世界1位）。このまま推移すれば21世紀の後半には男性の平均寿命は83歳、女性の平均寿命は90歳を超えると見込まれています。主な死因別死亡数の割合は、悪性新生物（いわゆるがん）約30%、心疾患16%、脳血管疾患10%ですが、日本国民の健康状態は医学の進歩、公衆衛生の発展、生活水準の向上によって著しい改善がもたらされ、長寿命になりました。しかし長寿

糖尿病、高血圧、メタボには関心の高い長寿国・日本メタボ同様、運動の大切さを再認識し、健康な体づくりを



■プロフィール こうそがべ・よしのり 昭和54年に岡山大学医学部卒業後、同大学麻酔科・蘇生科講師、岡山労災病院麻酔科第一部長に。平成16年から現職。日本麻酔学会指導医。日本ペインクリニック学会認定医。現在日本麻酔学会、日本ペインクリニック学会、日本慢性疼痛学会、国際疼痛学会などに所属

健康づくり「たけい」ア

03(6620)29



お答えは、梶木病院(北

区西花尻)の香曾我部先

生です。03(6620)29